

代々木病院の理念

ヒューマニズムにもと づく医療・介護の実践

くらしと健康

発行 医療法人財団 東京勤労者医療会 1部60円
〒151-0051 東京都渋谷区千駄ヶ谷1-30-7
TEL (3404) 7661
E-mail address yo_sosiki@tokyo-kinikai.com
友の会会員は会費に購読料がふくまれています。



松永伸一代々木病院院長は、6月から東葛病院副院長に就任します。代々木病院では井上均副院長が6月から新院長に就任しました。

代々木病院に新院長

みなさんこんにちは。8月6月1日から代々木病院の院長に就任しました、井上均です。

井上均 医師

1987年に代々木病院に研修医として入職して以来20年間、代々木病院と東葛病院で働き、皆さんに育てていただきました。1946年9月に開設された民主診療所から始まった重く、深い歴史のある代々木病院の院長という大任は自分にはとても荷が重く戸惑いもありましたが、皆さんの力を借りながら一杯頑張っていました。1946年9月に開設された民主診療所から始まった重く、深い歴史のある代々木病院の院長という大任は自分にはとても荷が重く戸惑いもありましたが、皆さんの力を借りながら一杯頑張っていました。



5月14日、国会前ですわり込み

廃止に追い込もう！

4月から後期高齢者医療制度が実施されました。代々木病院は、友の会と一緒に後期高齢者医療制度実施直後アンケートを実施しました。

許し難い！

山之口俊彦さん(友の会会員)が訴え
「保険料が上がった」「悪くなる典型的な改悪」
「年齢で家族と保険を切り離すな」「今まで税金も保険料も払ってきたのに、これ以上何を負担せよと言うんだよ」「今回は現状よりいっただ怒りの声に聞こえている。しかし、今になって私も妻と訴えました。」

「保険料が上がった」「悪くなる典型的な改悪」
「年齢で家族と保険を切り離すな」「今まで税金も保険料も払ってきたのに、これ以上何を負担せよと言うんだよ」「今回は現状よりいっただ怒りの声に聞こえている。しかし、今になって私も妻と訴えました。」

後期高齢者医療制度の廃止を求める署名にご協力ください

特定協力借入金(有利子)・地域協同基金(無利子)

*特定協力借入金・地域協同基金は勤医会の共同組織(友の会)会員と家族及び職員と家族のみ応募できます。
*応募方法など、詳しくは下記までお問合せください。

寄付金募集

■お問い合わせ先■

東京勤労者医療会 経理部

〒151-0051 東京都渋谷区千駄ヶ谷5-12-12
電話 03-5366-6893 FAX 03-5366-6423

手術台

水無月。麦が熟れ、桐の花が咲き、五月と別の情感に満ちた季節である。

目をつむればはるか昔の宵闇の濃密さの中に引き戻される。それに誘われたかの様に昔の患者さんが訪ねてきた▼当時、彼は「ガラスの檻」の中にいた。隔離された部屋で意味のない仕事をさせられ、特命を受けた上司が同じ部屋で監視していた。会社お手製の組合によって潰れそうなる第一組合の委員長である彼は最後の砦だった。だが彼は胃痛に耐えながら檻の外の仲間と手を組み勝利した。十余年の戦いであった▼数年前、定年を迎えいまでは「ゆったりしてます」というが未だ独身である。しかも肝臓を治療中と、いつものように穏やかな口調で言う。今の世の右傾化をみて人生を賭けた戦いの意義を再確認したくて会いに来た様である▼私も麦秋や宵闇の感傷に浸っている場合ではない。60年安保、6月4日、列車を止めるため線路に横たわっていた時の「戦き」と「勇氣」を思い出さなくては。あの日が私の人生の岐路だった。(ま)